



No.1 SaaS企業へ

2022年12月期 第1四半期決算説明会資料

株式会社ブロードリーフ (3673)
2022年5月11日

Copyright©2022 Broadleaf Co.,Ltd. All rights reserved.

目次

- ① 中期経営計画（2022-28年）概要
- ② 2022年12月期 第1四半期決算概要
- ③ 2022年12月期業績見通し
- ④ 補足情報

① 中期経営計画（2022-28年）概要

2026年での過去最高業績の更新は通過点、売上のストック化が進み増収を継続
2028年には営業利益率40%、当期利益80億円が射程圏

(億円)	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027	FY2028
売上収益	123	147	185	220	255	290	325
営業利益	-48	-27	10	33	67	100	130
営業利益率	-	-	5%	15%	25%	34%	40%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	-50	-29	6	20	42	63	80
親会社の所有者に 帰属する持分	200	175	180				
親会社所有者 持分比率	60%	50%	52%				

サービス区分別の売上計画

中期経営計画（2022-28年）概要

パッケージシステムは縮小し、新しいクラウドサービスを成長させる計画
クラウドサービスのうち、ソフトウェアサービスが業績を牽引

(億円)	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027	FY2028
クラウドサービス	26	59	104	152	199	250	291
ソフトウェアサービス	19	50	90	136	180	221	250
マーケットプレイス	7	9	14	16	19	29	41
パッケージシステム	97	88	81	68	55	40	34
ソフトウェア販売	32	28	30	30	29	25	22
運用・サポート	65	60	52	38	27	15	12
合計	123	147	185	220	255	290	325

SaaS企業としてのポジショニング

中期経営計画（2022-28年）概要

国内No.1 SaaS企業へ

証券コード	名称	株式時価総額 (百万円)	売上高 (百万円)	売上 成長率
4443	Sansan	139,553	16,184	21.1%
3994	マネーフォワード	192,970	15,632	38.1%
3923	ラクス	237,574	15,387	32.6%
4478	フリー	178,943	10,258	48.8%
2492	インフォマート	130,494	9,835	12.1%

2026年の
当社ソフトウェア
サービス売上

18,000百万円

注) 当社作成のSaaSを提供している主な参照企業
株式時価総額は2022年5月9日終値、売上高は直近決算期、成長率は前期比で算出

パッケージシステム『.NSシリーズ』の契約が満了したユーザーから順次、クラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』に切替え

クラウド の浸透

施策（1）

既存ユーザー（3.3万社）をクラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』に切替

パッケージシステム『.NSシリーズ』を利用しているユーザーの利用期限にあわせて、2022-28年で『.cシリーズ』へ順次切替え

施策（2）

新規ユーザーの獲得

他社ユーザーの獲得だけでなく、新たにガソリンスタンドやカーディーラーへの提供も積極化

サービス の拡張

施策（3）

マーケットプレイス型サービス利用社数の増加

自動車補修部品の受発注プラットフォームの利用率向上
オートファイナンスプラットフォームへの参加企業数増加

ソフトウェアサービス売上の中核となる『.cシリーズ』の浸透をはかるための指標を設定

クラウド
の浸透

クラウド導入状況

= クラウド化率（クラウドソフトのユーザー社数 ÷ ユーザー総社数*）

	2024年末
クラウド化率	40%

クラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』標準版の売上**

= ライセンス数 × ライセンス平均月額 × （1 - 解約率）

	2024年末
ライセンス数	24,000ライセンス
ライセンス平均月額	23,000円/月
解約率	1%未満（年率）

*整備業、钣金業、部品商、リサイクル業の4業種

** 特定大手、ガソリンスタンド向けは除く

進捗状況（2022年1Q末）

クラウドの浸透は、計画通り進捗
新規の獲得は、計画を上回って進捗

クラウド導入状況 【計画通り進捗】

	2022年1Q末	内容
クラウド化率	1.2%	<ul style="list-style-type: none">・既存ユーザーの切替は3月後半から本格開始・切替は6年前の契約件数に連動するため季節性あり（6月・12月に案件多い）

クラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』標準版の売上 【計画通り進捗】

	2022年1Q末	内容
ライセンス数	307ライセンス 既存 136 / 新規 171	<ul style="list-style-type: none">・新規ライセンス数が計画超
ライセンス平均月額	16,131円/月 既存 18,588円/月 新規 14,830円/月	<ul style="list-style-type: none">・既存は計画通り、小規模ユーザーから導入・事業規模の小さい新規ユーザーからの需要が想定以上に多く、低価格ライセンスの導入が増加

クラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』特定大手の売上 【計画通り進捗】

- ・2020年から先行導入を開始し、予定通り2021年に完了
- ・他の案件も、順次導入予定

注) 解約率については、算出に十分なデータがないため公表値なし

② 2022年12月期 第1四半期決算概要

事業実態は好調、一方、月次売上計上のクラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』をメインに販売したため、業績は前年同期比で低下

事業実態

『.cシリーズ』の市場評価が高く、新規ユーザーの獲得ペースが予想以上であるほか、既存ユーザーによる『.cシリーズ』への切替えも想定線で推移しており、事業実態は好調

業績

売上収益は前年同期比で減少

2022年から月次売上計上方式の『.cシリーズ』をメインに販売
複数年分一括売上方式のパッケージシステム『.NSシリーズ』の販売を、
『.cシリーズ』のラインナップがない一部の業種に限定

利益は前年同期比で減少

仕入高の減少のほか、コスト圧縮により販管費は減少したものの、
固定費比率の高いコスト構造であるため減収分のカバーには至らず

連結決算の概要

2022年12月期 第1四半期決算概要

月次売上計上のクラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』の提供開始により売上が減少

(百万円)	FY2022 1Q	FY2021 1Q	増減額
売上収益	3,254	5,195	-1,941
売上原価	1,195	1,530	-335
売上総利益	2,060	3,665	-1,605
販管費他	2,797	2,993	-197
営業利益 (-は損失)	-737	672	-1,409
税引前利益 (-は損失)	-646	669	-1,315
親会社の所有者に 帰属する四半期利益 (-は損失)	-570	426	-996
基本的 1 株当たり利益 (-は損失)	-6.48円	4.86円	-

サービス区分別の売上

2022年12月期 第1四半期決算概要

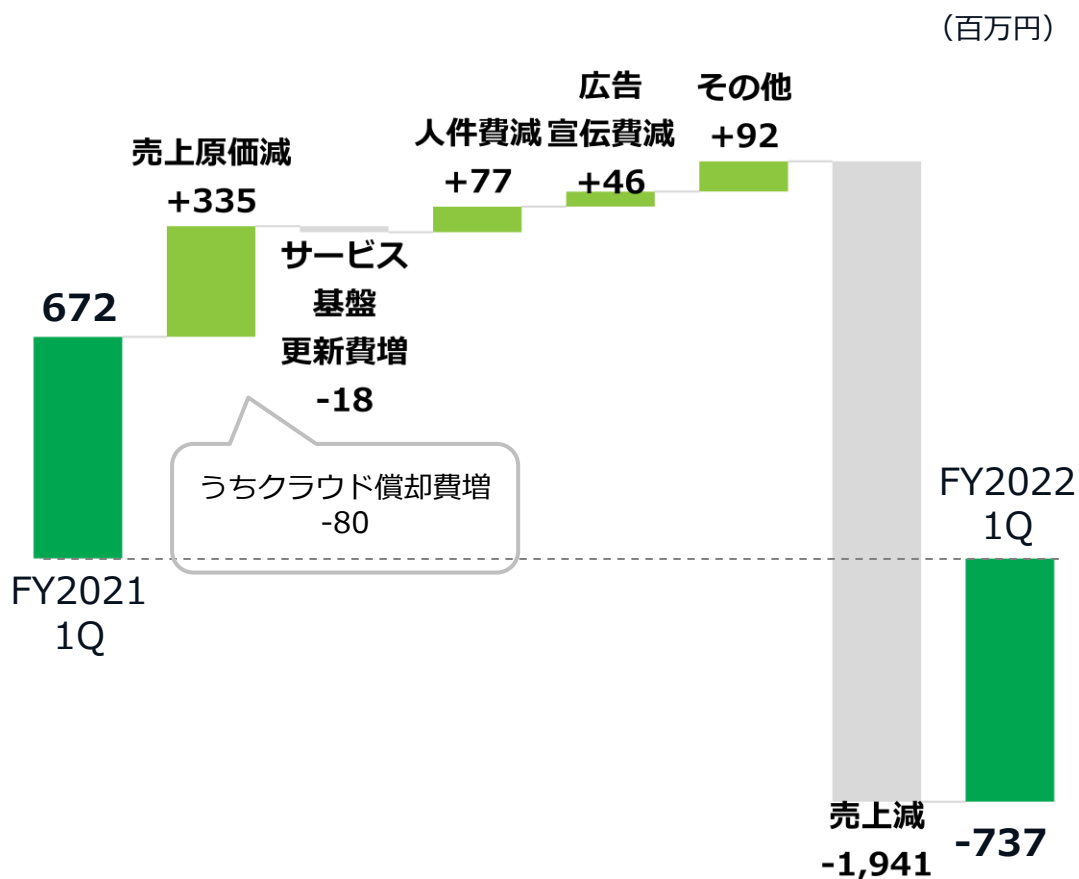
クラウドサービスは、ユーザーの獲得や切替によりストック売上が増加
一方、パッケージシステムは、販売先を限定したことで減収

(百万円)	FY2022 1Q	FY2021 1Q	増減額	増減要因
クラウドサービス	517	417	+100	
ソフトウェアサービス	347	247	+100	・ソフトウェアサービスのライセンス数増加
マーケットプレイス	170	170	-0	・ユーザー数増加 ・リサイクル部品市場の取引高が減少
パッケージシステム	2,737	4,778	-2,040	
ソフトウェア販売	887	2,968	-2,081	・パッケージソフトウェア『.NSシリーズ』 の販売先を一部業種に限定
運用・サポート	1,850	1,809	+41	・『.NSシリーズ』のユーザー数が増加
合計	3,254	5,195	-1,941	

営業利益の増減要因

2022年12月期 第1四半期決算概要

販管費他の圧縮をおこなったものの、減収の影響大きくマイナス



売上原価

- ・クラウドサービスのリリースに合わせクラウド償却費が増加
- ・機器類の仕入高が減少

販管費他

- ・人件費
FY2021に発生した一過性の法定福利費の減少
- ・広告宣伝費
大規模展示会への出展を中止

バランスシート状況

2022年12月期 第1四半期決算概要

流動資産がリースによる複数年一括計上『.NSシリーズ』販売抑制により、減少
配当金の支払い、損失計上があったものの、自己資本に不足なし

(百万円)	FY2022 1Q末	FY2021 期末	増減額	主な増減要因
流動資産	6,362	8,405	-2,043	現金及び現金同等物 -164 営業債権及びその他の債権 -1,882
非流動資産	26,491	26,071	+419	無形資産 +409
資産合計	32,853	34,476	-1,623	
流動負債	6,944	7,512	-568	営業債務及びその他の債務 -1,007 短期有利子負債 +1,188
非流動負債	723	850	-127	長期有利子負債 -38
負債合計	7,667	8,362	-695	
資本合計	25,186	26,114	-928	配当金支払 -414 四半期損失 -570
負債及び資本合計	32,853	34,476	-1,623	

③ 2022年12月期業績見通し

連結業績予想（期初予想比）

2022年12月期業績見通し

第1四半期までの状況をふまえ、通期の売上原価と販管費他を更新
一括売上の一部で前倒し計上が見込まれるため、上期予想を更新

(百万円)	FY2022 通期予想		差異	FY2022 上期予想		差異
	修正後	期初		修正後	期初	
売上収益	12,300	12,300	-	6,000	5,800	+200
売上原価	5,200	5,500	-300	2,300	2,600	-300
売上総利益	7,100	6,800	+300	3,700	3,200	+500
販管費他	11,900	11,600	+300	5,800	5,800	-
営業利益 (-は損失)	-4,800	-4,800	-	-2,100	-2,600	+500
税引前利益 (-は損失)	-4,800	-4,800	-	-2,000	-2,600	+600
親会社の所有者に 帰属する当期利益 (-は損失)	-5,000	-5,000	-	-2,100	-2,700	+600
基本的1株当たり利益 (-は損失)	-56.62円	-56.62円	-	-23.80円	-30.60円	-

連結業績予想（前期比）

2022年12月期業績見通し

月次売上計上のクラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』へ切替を進めるため売上が減少

(百万円)	FY2022 通期予想	FY2021 通期	増減額	FY2022 上期予想	FY2021 上期	増減額
売上収益	12,300	20,652	-8,352	6,000	9,937	-3,937
売上原価	5,200	5,753	-553	2,300	2,867	-567
売上総利益	7,100	14,898	-7,798	3,700	7,070	-3,370
販管費他	11,900	11,503	+397	5,800	5,827	-27
営業利益 (-は損失)	-4,800	3,395	-8,195	-2,100	1,243	-3,343
税引前利益 (-は損失)	-4,800	3,233	-8,033	-2,000	1,239	-3,239
親会社の所有者に 帰属する当期利益 (-は損失)	-5,000	2,173	-7,173	-2,100	795	-2,895
基本的 1 株当たり利益 (-は損失)	-56.62円	24.72円	-	-23.80円	9.05円	-

サービス区分別の上期売上予想（期初予想比）

2022年12月期業績見通し

ソフトウェア販売が前倒しで進んだため、パッケージシステムの上期予想を更新
通期予想に変更なし

(百万円)	FY2022上期予想		差異
	修正後	期初	
クラウドサービス	1,050	1,050	-
ソフトウェアサービス	710	710	-
マーケットプレイス	340	340	-
パッケージシステム	4,950	4,750	+200
ソフトウェア販売	1,330	1,130	+200
運用・サポート	3,620	3,620	-
合計	6,000	5,800	+200

サービス区分別の売上予想（前期比）

2022年12月期業績見通し

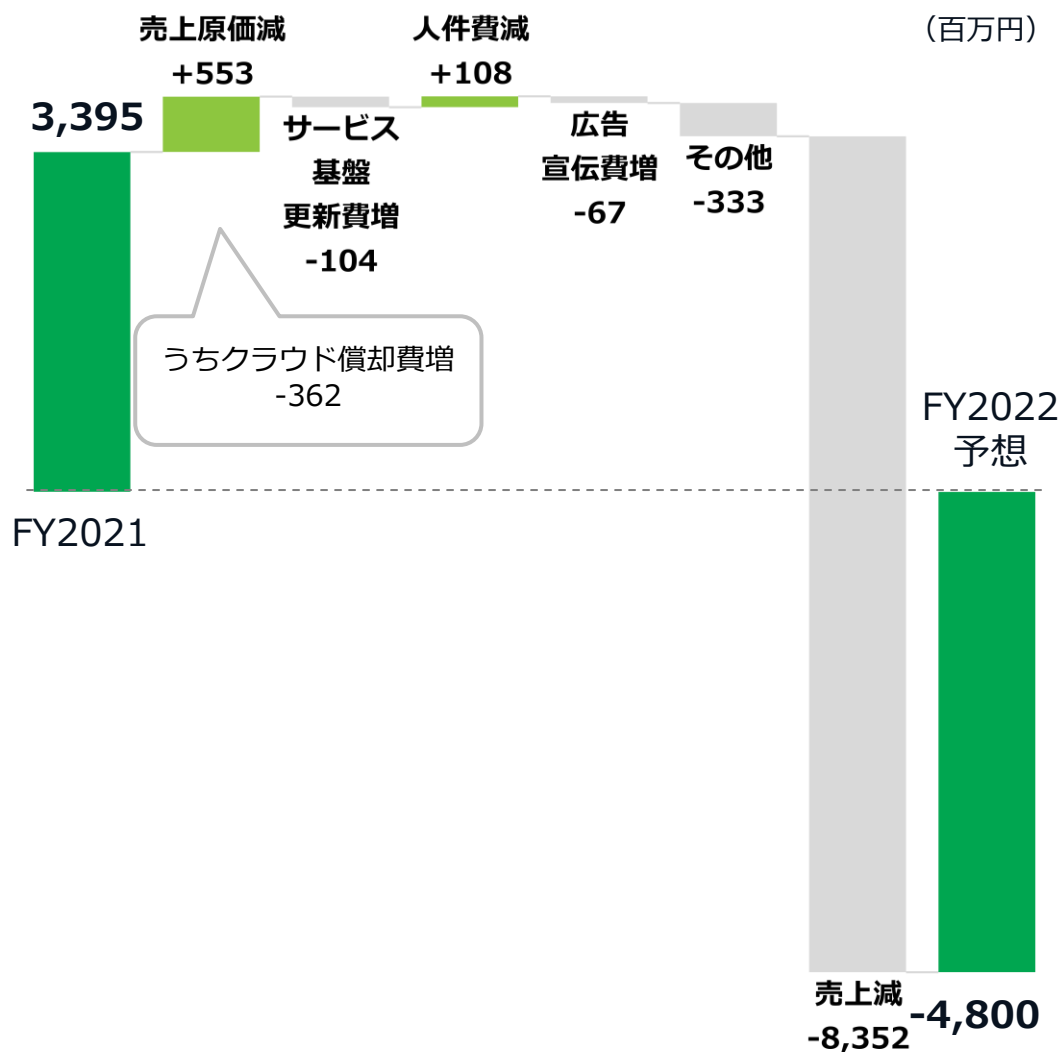
ソフトウェアサービスは月額売上が積み上がるため下期で成長加速

(百万円)	FY2022 通期予想	FY2021 通期	増減額	FY2022 上期予想	FY2021 上期	増減額
クラウドサービス	2,570	1,791	+779	1,050	847	+203
ソフトウェアサービス	1,860	1,090	+770	710	503	+207
マーケットプレイス	710	701	+9	340	345	-5
パッケージシステム	9,730	18,860	-9,130	4,950	9,090	-4,140
ソフトウェア販売	2,500	11,620	-9,120	1,330	5,486	-4,156
運用・サポート	7,230	7,240	-10	3,620	3,604	+16
合計	12,300	20,652	-8,352	6,000	9,937	-3,937

営業利益の増減要因

2022年12月期業績見通し

クラウド償却負担の増加により、売上原価の減少は限定的



売上原価

- ・クラウドサービスのリリースに合わせクラウド償却費が増加
- ・機器類の仕入高が減少

販管費他

- ・サービス基盤更新クラウドソフトなどの稼働基盤を強化拡張
- ・人件費
FY2021に発生した一過性の法定福利費の減少

中期経営計画の進捗と内部留保の状況に鑑み、
合理的な算定が可能となった時点で予想を公表する予定

1株当たり配当金

(円)	FY2022	FY2021
中間配当	未定	4.00
期末配当	未定	4.70
年間配当	未定	8.70
連結配当性向	-	35.2%

④ 補足情報

サービス区分別売上の説明

補足情報

区分名称	説明
クラウドサービス	
ソフトウェアサービス	<ul style="list-style-type: none">・クラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』・サブスクリプション契約のソフトウェアサービスなど
マーケットプレイス	<ul style="list-style-type: none">・自動車補修部品の受発注プラットフォームなど
パッケージシステム	
ソフトウェア販売	<ul style="list-style-type: none">・パッケージシステム『.NSシリーズ』のリース販売・作業分析ソフトウェア『OTRS』の販売
運用・サポート	<ul style="list-style-type: none">・『.NSシリーズ』に付帯するサービス

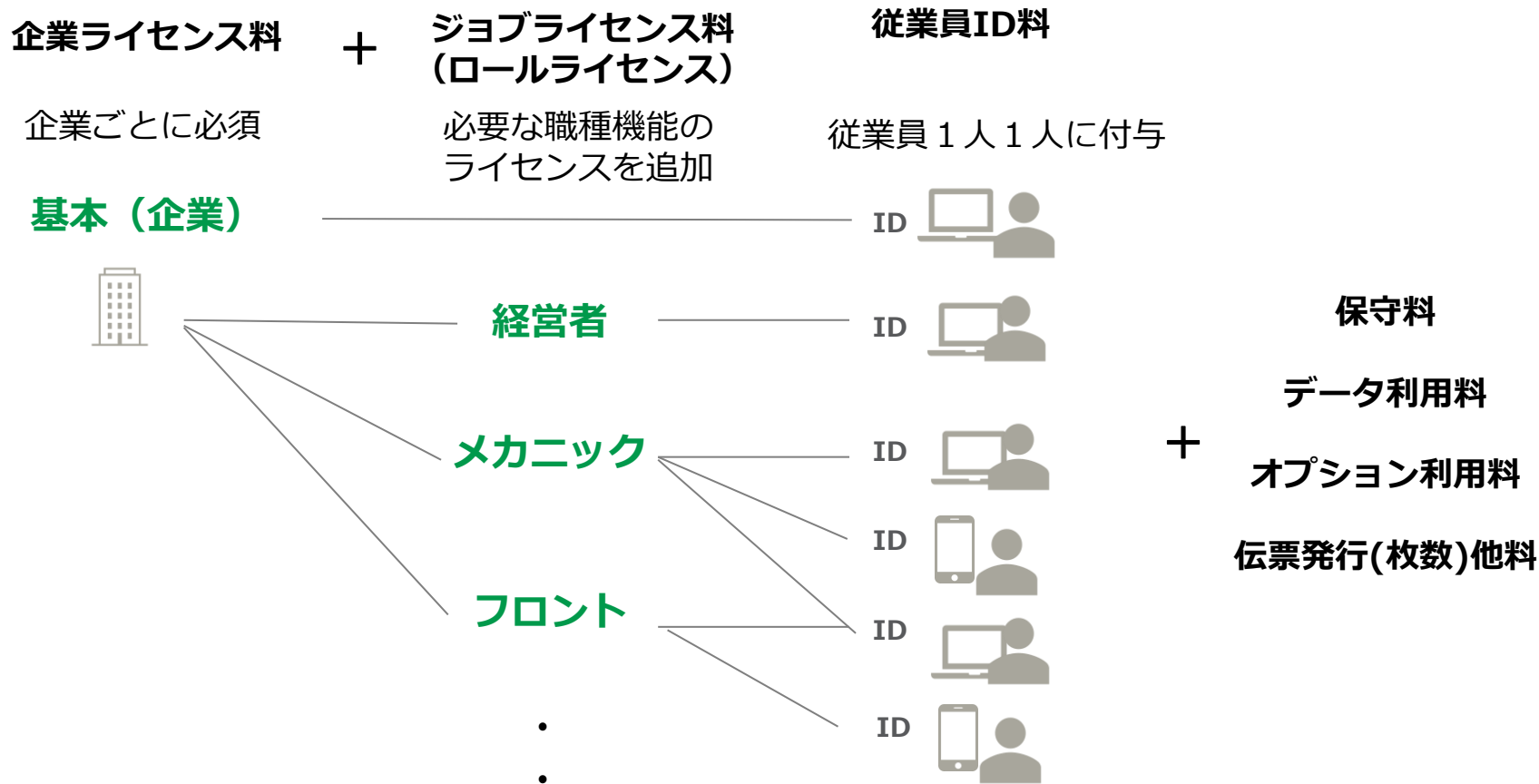
サービス区分別売上（2021）

補足情報

（百万円）	FY2021 1Q	FY2021 上期	FY2021 3Q累計	FY2021 通期
クラウドサービス	417	847	1,302	1,791
ソフトウェアサービス	247	503	778	1,090
マーケットプレイス	170	345	524	701
パッケージシステム	4,778	9,090	13,879	18,860
ソフトウェア販売	2,968	5,486	8,458	11,620
運用・サポート	1,809	3,604	5,420	7,240
合計	5,195	9,937	15,181	20,652

課金体系（クラウドソフトウェアサービス）

補足情報



会社名	株式会社ブロードリーフ
代表者	代表取締役社長 大山 堅司
上場市場	東京証券取引所プライム市場（3673）
業種	情報・通信業
創業 / 設立	2005年12月/2009年9月
資本金	7,148百万円（連結）
事業年度	1月1日から12月31日まで
事業内容	独自開発の「Broadleaf Cloud Platform」を基盤として、SaaS型クラウドサービス、マーケットプレイス型サービス、多様なプレイヤーとの機能・サービス連携を可能にするパートナープログラムを提供しています。モビリティ産業をはじめ、様々な業種・業界の環境変化をビジネスチャンスへと導くITソリューションとして活用されています。
本社所在地	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F
国内拠点	営業28拠点 / 開発3拠点
主な子会社	株式会社タジマ

免責事項

本資料に記載されている業績予想および将来の予測等に関する記述は、

資料作成時点での入手された情報に基づき当社で判断した予想であり、

潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、

これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

お問い合わせ先

株式会社ブロードリーフ

コーポレートコミュニケーション室

E-mail : bl-ir@broadleaf.co.jp